

# 村の歴史 (年表)

## 主なことから

年号	年 次			西暦	こ と が ら
	年	月	日		
文政	3			1820	ロシア海軍佐官ボナフィデン氏南大東島を発見。 後年英国海軍出版の海図に、サウス・ボロジノ島として出る。
嘉永	6			1853	米国水師提督ペルリー一行が来航した様子。 注 (後年発掘された砲弾鑑定により推察)
明治	18	7	15	1885	日本国より沖縄県に対し大東島取調べを命じ、日本国沖縄県下に入る。
"	"	8	29	"	沖縄県派遣、汽船出雲丸船長日本領土の国旗を建てる。
"	24	10	3	1891	米国帆船、キセップ号遭難漂着、乗組員を沖縄県派遣の大有丸で救助。
"	"	12		"	島袋完兵衛氏開墾出願 (途中取下げ) 古賀辰四郎氏 "
"	25	2	12	1892	沖縄県より開墾心得書が出る。
"	"	3	21	"	古賀辰四郎氏開墾許可を得、大有丸で大東島向出航。 翌22日、大東島着、上陸不能、24日沖縄へ帰航し開墾断念す。 その後、荻野芳藏、重久善左衛門、服部徹氏それぞれ開墾出願許可を得たが、断念。
"	"	12	7	"	日本海軍、軍艦「海門」大東島探検。
"	28	10		1895	横川勇之助氏開墾出願許可を受ける。
"	31	6	25	1898	横川勇之助氏長崎港を出航、8月下旬着、上陸不能のためラサ島附近を航行し、9月5日再来航したが上陸不能、日和見をして9月下旬漸く食糧等の一部を陸揚したが島で働く意志のある者一人も居らず荷物をすてて帰航、断念。
"	32	10		1899	玉置半右衛門氏開墾許可を得、開拓移住者を募る。 氏は郷土 (八丈島) の信用厚く又民心海外雄飛の思想旺盛なり。 募りに応ずる者20名。
"	"	11	23	"	帆船回洋丸 (船長小島岩松氏、大きさ180吨) にて八丈島を出航途中時化に遭い難航海する。
"	"	12	22	"	那覇港着
"	33	1	2	1900	那覇港出港、海上風波激しく馬天港に寄港、天候の回復を待って出港するも再び風波に襲われ馬天港に再帰航す。 一行中やゝ疲労を感じ意気消沈する者あり、たまたま玉置氏から「帰航再挙を図れ」の召電あるに及び、一同帰心矢の如く望郷の念切なるものがあつたが船長、小島岩松氏断呼として衆を説き、帰航せず。 大東島向、三度目の錨を上げる。
"	"	1	23	"	午前8時大東島着、小艇を浮べ島を一周、上陸地点を検分、現在の西港を選んで上陸開始60日余の難航海を経てここに一行23名上陸。物資の陸揚を終え開拓の第1歩を印す。
"	"	1	24	"	宿舎の建築着工、蔗苗、そ菜類穀類等の播種を始める。
"	"	1	25	"	沖山権藏氏池を発見 (水の不安なくなる。)
"	"	5	23	"	第1次便船来航新移住者なし。積荷陸揚後ピロー樹1700本積出す。
"	"	7		"	第2次便船来航新移住者無し。積荷陸揚後ピロー樹外積出す。本便にて移住者の一部帰郷、残留者望郷の情切なり。
"	"	11	23	"	第3次便船来航新移住者8名婦女子13名来島、3名帰郷す。人生の離合集散まことに常なし。人口34名となる。

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
明治	34	1	2	1901	第4次便船来航新移住者3名人口37名となり共同開墾を続行甘蔗の植付を終わる。
"	"	5		"	便船来航が遅く、味そ醤油等食糧品欠乏、健康を害する者もあったが漸く便船来航、新移住者多数ある。
"	"	"		"	池之沢部落にて土地の割当がなされ、個人開墾、自作農経営始まる。これ真に本島草分けの農家なり。
"	"	10	2	"	玉置鎌三郎氏鴨打ちに出かけ煙草火の不始末から火災となり炎上1週間に及び大火となる。
"	"	"	4	"	開墾入植以来始めて出生児ある。
"	35			1902	8人交替の人力で甘蔗を圧さく、黒糖80俵製造(製糖の始め)
"	"	5	28	"	便船来航玉置半左衛門氏、製糖機械と技師職工を連れて来島、製糖機械の陸揚は、島初めての荷役、婦女子も総動員で陸揚す。
"	"	12	23	"	玉置半右衛門氏再度来島、沖縄より黒糖製造技術者18名同伴、翌年1月より製糖開始。
"	36	6	16	1903	奈良原知事一行来島視察、当時の人口220名、耕地面積105町歩余、産糖高7,000貫、トロッコ用鉄道24町、工場蒸気力50馬力。
"	38			1905	防風林の重要性にかんがみ、沖縄より松種子を入れ植樹の先べんをつける。
"	"			"	軍艦松江丸来航、当時の人口93戸で422名、甘蔗畑133町歩、米作地59町歩、野菜その他31町歩、家畜牛8頭馬2頭豚206頭七面鳥300羽鶏1,000羽。
"	"	12	23	"	村会規約に基づき、村会議員、大世話人、世話人を選挙する。
"	"			"	医師小島徹三氏医業のかたわら、塾を開き子弟の教育に当る。
"	41	7	1	1908	沖山岩作氏(初代校長)、民家に子弟78名を集め教育を行う。(南大東校の創始)
"	42	7	9	1909	臨時村議会開催(学校建築の件外)
"	43	8		1910	学校2階建校舎に移転、児童数142名、教員2名。
"	"	11	1	"	玉置半右衛門病没す。 玉置氏の略歴、天保9年10月1日東京都八丈島大賀郷村に生れ海外雄飛の気性に富み、明治12年八丈島に絹織業を始め、20年鳥島を開拓、羽毛の採取によって一躍巨満の富を積む。31年所有船第1回洋丸を派遣して、ハワイ、東支那海、フィリピン、琉球諸島を視察した。同年遠洋漁業で琉球方面に出漁中、大東島を発見、事業欲旺盛な玉置氏はこの島の開発に着眼したのである。 絶海無人の島を開発すること4島(鳥島、南大東島、北大東島、沖大東島(ラサ))、明治43年鳥島に渡航、帰途船中にて発病、同年11月1日東京にて死亡す。 時に73才。裸一貫日本の実業界に君臨し、波乱に満ちた生涯を閉じたのである。
"	44			1991	池之沢部落に医局(病院)を建築。
大正	元			1912	菊池徳之丞氏、小船(ボート)一隻を買入れ漁獲の漁法技術の向上を計る。
"	"	9	13	"	大暴風来襲(被害甚大)
"	2			1913	パラチフス発生、インフルエンザと誤診、死亡数200名余。
"	3			1914	沖縄県知事、大見久五郎氏来島視察す。
"	4			1915	東洋製糖会社、狩野時二氏の視察報告による。当時の畜産牛495頭、馬14頭、豚1,739頭。

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
大正	4	11		1915	玉置尋常小学校として沖縄県庁の認可を受ける（学校教育）。
"	5	3	11	1916	玉置商会経営の大東島開拓事業を東洋製糖会社へ売渡し仮契約。
"	"	4	22	"	同上 本契約。 当時の蔗園面積 1,285 町歩、産糖高 40,952 樽
"	"	9	18	"	事業権売渡しのことで島民は利害関係について接渉するため共進会を組織し代表を沖縄県庁や本土まで送り接渉を重ねた結果、東洋製糖会社との覚書を交して解決す。
"	"	10		"	東洋製糖会社より狩野時二氏（所長）一行来島、玉置商会より事業権を引継ぐ。
"	"	11	1	"	防風林保護規定を公布す。
"	6	1		1917	島内に 22ヶ所の 3 角点を設置し、全島測量開始。
"	"	6	1	"	500 屯分蜜糖工場建設着手、尚鉄道敷設開始。
"	"	7	15	"	工場機械を満載した弓張丸入港、壮年は荷役作業、老幼者は夜間かがり火をたいて照明、全島民総動員の昼夜交替で 5 昼夜で荷役完了。
"	"	8		"	東洋製糖社の私設観測所創立、翌年 3 月より観測資料を中央气象台に電送す。
"	"	11	12	"	国より玉置商会が南大東島を払い下げる。 売渡人熊本大林区署長山林技師、内藤確介 買受人、玉置商会代表社員、玉置寿美、価格 10,780 円
"	"			"	甘蔗耕作試験場を設置す（5 町歩）。
"	7	2	15	1918	製糖工場竣工
"	"	"	27	"	第 1 期製糖（分蜜糖）開始（これまでは、黒糖及び白下糖）
大正	7	5	1	1918	玉置商会より東洋製糖会社へ南大東島を売渡す。 売渡人玉置商会代表社員、玉置寿美 買受人 東洋製糖株式会社代表取締役 下坂藤太郎
"	"	12		"	酒精（アルコール）工場建設着工、翌年 7 月 5 日竣工
"	8	8		1919	大東寺（一法山信天院）竣工 注（玉置時代は民家に礼拝堂を設け仏像を安置、読経の心得ある者が、葬儀を営んだ）
"	9	2		1920	ハシカ発生蔓延、小児の死亡 5 ヶ月で 120 名に達す。
"	"	10		"	大神宮社殿、新築落成 注（玉置時代から現在の場所に天照大神を奉安し産土神として崇めていた）
"	"			"	防風林強化のため種子を入れ樹苗圃の設置拡大す。
"	10	6	10	1921	丸山地帯の掘揚畑、埋立工事及び道路、水路橋梁工事の助成金交付を国に出願し、会社直営で開墾整理に着手。
"	11	2	11	1922	亀池港で荷揚中解天覆し 3 名死亡。
"	13			1924	玉置半右衛門氏の記念碑建立。
"	15	7		1926	家畜の改良増殖を目的として畜産組合設立。
"	"	10	3	"	甘蔗 POJ2725 を大量に移入、本品種による全島蔗園の更新に着手。

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	2	5		1927	大池に蒸気船を浮べ動力を利用して泥土を採取、土地改良事業に着手。
"	"	7	29	"	東洋製糖会社と大日本製糖会社合併、島の経営が大日本製糖社に移る。
"	3	2	20	1928	開島以来初の衆議院議員の選挙実施される（普通選挙実施）。
"	4	10		1929	造林記念碑建立。
"	5	3		1930	上陸記念碑、木柱をコンクリート柱に建替。
"	6	9		1931	海軍の大演習あり。小飛行場が建設され戦闘機が着陸す。
"	9	4		1934	定期船（妙大安丸）西港に碇泊岩礁にあたり沈没。
"	"	5		"	沖縄県知事井野次郎氏来島視察。
"	"	6		"	酒精工場の残粕すて場である穴に入り2名ガスにより死亡。
"	"	9		"	飛行場を現在の場所に建設。（旧飛行場廃止）
"	12	12	30	1937	農家の債務整理の件決まる。 この頃宅地強制買上実施される。
"	17	2	1	1942	官立、南大東観測所事務開始。
"	18	7		1943	大城中尉指揮の防衛隊組織される。
"	19	3		1944	北大東の燐鉱積船大仁丸魚雷攻撃を受け近海で沈没。
"	"	4	20	"	球部隊（1ヶ大隊）来島駐屯。
"	"	7	17	"	豊部隊（歩兵36連隊）来島駐屯。
"	"	7	20	"	住民の強制疎開開始まる。第1回引揚者300名島を去る。
"	"	8		"	住民の食糧500tを積んで入港した船、荷役中魚雷攻撃を受け沈没。
"	"	10	10	"	米軍機による初の空襲。
"	"	"	24	"	豊部隊の軍旗祭飛行場で行われる。 この日着陸中の戦闘機2機基地に向って離島したが1機がエンジン故障で島内に墜落、搭乗員2名戦死。
"	20	1		1945	米軍機（B29）の空襲はげしく対空放火で激しく交戦。
"	"	3	10	"	空襲による被害甚大。砂糖倉庫火災となり9日間燃えつづける。
"	"	"	27	"	夕刻米艦隊から艦砲射撃を受ける。
"	"	4	10	"	空襲は連日続く、海軍の食糧を輸送して入港した潜水艦で、学校の御真影を送還す。
"	"	"	21	"	艦砲射撃を受ける。
"	"	5	10	"	艦砲射撃を受ける。
"	"	6	10	"	艦砲射撃を受ける。
"	"	7		"	6月10日を境に空襲少なくなり7月以降全然なし。 過去の空襲と艦砲射撃により住民2名軍隊40余名戦死す。

年		次			こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	20	8	15	1945	終戦、戦時から解放される。
"	"	9		"	米軍占領部隊上陸、武器弾薬没収爆破及び海中投ぎ。
"	"	10	16	"	陸軍戦死者を祀る忠霊塔建立。
"	21	6	8	1946	米軍関係者と沖縄民政府より係官来島。 (福島文夫氏知事代理として残り事務処理に当る)
"	"	"	11	"	日糖社の財産一切米軍に接收管理される。 同日付で日糖社は南大東農業組合として発足、事業を継続す。
"	"	"	12	"	村制施行、南大東村と呼称、初代村長 伊佐栄久氏就任。 (これまでに玉置、東洋、日糖と会社の経営支配下にあった)
"	"	"	16	"	会社経営の私立校が官営の学校となる (南大東初等学校)
"	"	9	11	"	沖縄民政府大東支庁設置、初代支庁長 石橋好徳氏就任
"	"	"	"	"	大東警察署設置、初代署長 天願俊貞氏就任 注 (これまでは会社の部長派出所)
"	"	"	16	"	南大東郵便局開局、初代局長 多嘉良嘉徳氏就任 注 (これまでは会社の私設郵便局)
"	"	"		"	南大東診療所開所、初代所長 大城幸伝氏就任 注 (これまでは会社の私設病院)
"	"	10	8	"	日糖社事業閉ざして本土に引揚げる。
"	"	11	10	"	沖縄より便船ある。 戦時中疎開した家族等多数帰島す。
"	22	1	20	1947	南大東村農業組合設立 (組合長村長兼任)
"	"	"	23	"	村政委員選挙 (各区 2 名宛の計 12 名)
"	"	4		"	戦後初の製糖開始、農業組合による黒糖製造。
"	"	7	16	"	南大東村青年会発足、初代会長喜納勉氏就任 注 (これまでは部落毎の青年団)
"	23	3	14	1948	村長選挙 伊佐栄久氏当選 (無投票)
"	"	"	21	"	村議会議員選挙
"	"	"	21	"	大東支庁廃止
"	"	4	1	"	南大東中学校設置
"	"	7	10	"	通過切替 (日本新円をB円に) 交換総額 146 万 4 千余円
"	"	1	13	"	大東糖業社創立協議会開催
"	24	9	23	1949	開拓 50 周年記念行事開催
"	25	1	19	1950	南大東村婦人会発足、初代会長安座間富子様就任
"	"	9	3	"	村長選挙、当真徳任氏当選
"	"	"	10	"	村議会議員選挙 (6 名)
"	"	"	17	"	郡島知事選挙

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	25	9	24	1950	郡島議会議員選挙
"	"	"	27	"	大東糖業株式会社設立
"	"	10	1	"	村役所新庁舎竣工
"	"	"	13	"	大東糖業社工場建設に着手
"	26	3	14	1951	大東糖宇社第1回製糖開始（黒糖の製造）
"	"	5	25	"	日糖社より調査団一行来島
"	"	"	"	"	土地所有権問題で陳情団派遣（村長外5名）
"	27	3	2	1952	立法院議員選挙行なわれる。
"	"	"	25	"	製糖開始、戦後初の分蜜糖を製造
"	"	5	11	"	教育委員及び会計係選挙
"	"	6	1	"	教育委員会発足
"	28	3	29	1953	村議会議員補充選挙（無投票）（2名）
"	"	6	10	"	北港物揚場工事着工
"	"	8	9	"	村議会議員補充選挙（無投票）（2名）
"	"	11	3	"	有線放送親子ラジオ設置工事着手
"	29	3	14	1954	立法院議員選挙
"	"	5	11	"	ブルムリー民政官、比嘉行政主席一行来島視察
"	"	7	1	"	村長選挙、末吉光造氏当選
"	"	8	8	"	村議会議員選挙（定員8名）
"	30	1	26	1955	大旋風来襲、死者4名、負傷者数名、家屋農作物被害甚大
"	"	2	19	"	國南丸（125吨）砂糖満載、西港を出港、途中異常気象により遭難。船員、船客30名消息不明
"	"	4	5	"	本村に本籍を設定した新戸籍が始めて編成される。
"	"	6	12	"	信用協同組合発足、初代組合長 喜納勉氏就任
"	31	3	10	1956	立法議員選挙（無投票）
"	"	4	"	"	土地所有権問題で陳情団派遣（村長外7名）
"	"	"	28	"	巡查部長派出所に南大東海岸局設置、船舶との無線電話開通
"	"	5	22	"	モーア副長官、バージャー民政官一行来島視察
"	"	6	15	"	村制10周年記念祝賀行事挙行
"	"	"	27	"	本村初めてのコンクリートブロック建校舎一棟竣工
"	"	9	15	"	甘蔗新品種NCO310導入配布、POJ2725をNCO310に更新始まる。

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	32	7	15	1957	戦没者合同慰霊祭執行
"	"	8	5	"	巡査部長派出所新庁舎落成移転
"	33	3	16	1958	立法院議員選挙行われる。
"	"	2	2	"	西港より出港した第3日進丸、日本船赤城山丸と衝突沈没。乗客は救助されたが船員に犠牲者を出す。
"	"	6	15	"	村長選挙、喜納勉氏当選
"	"	7	12	"	村議会議員選挙（12名）
"	"	9	19	"	通貨切替開始、21日終了 件数733件、B円5,282,563円50銭を\$44,021\$71¢に交換
"	34	6	21	1959	土地所有権獲得期成会を結成し、土地問題村民大会開催
"	"	"	24	"	土地問題陳情団派遣（村長外4名）
"	"	8	1	"	那覇間との無線電話開通（郵便局）
"	"	12	21	"	南大東村体育協会発足 初代会長 浜元栄吉氏就任
"	"	"	22	"	南大東村開校50周年記念祝賀行事行う（前年度予定を変更）
"	35	2	11	1960	土地問題陳情団派遣（村長外4名）
"	"	4		"	村役所庁舎新築落成移転（現庁舎）
"	36	"	10	1961	高層気象観測所開所式ならびに業務開始
"	"	6	8	"	キャラウェイ高等弁務官一行来島視察。その際土地問題を直訴する。
"	"	"	20	"	島内電話開通
"	37	"	17	1962	村長選挙、喜納勉氏当選
"	"	7	22	"	村議会議員選挙（無投票）（12名）
"	"	12	1	"	土地問題陳情団派遣（村長外5名）
"	"	"		"	地元側（南北両村）の土地問題代理人として弁護士牧野博嗣氏を選任
"	38	1	7	1963	米琉合同土地諮問委員会で土地問題審議始まる。
"	"	"	26	"	異常寒波による大粒アラレ降る。
"	"	3	7	"	土地問題代表団派遣（村長外5名）
"	"	5	10	"	同 上 "
"	"	"	17	"	土地問題で東京へ派遣（村長外1名）
"	"	"	29	"	土地問題第2回目の村民大会開催
"	"	6	10	"	土地問題代表団派遣（村長外5名）

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	38	8	26	1963	土地問題代理人牧野弁護士より最終弁論書提出 村民代表として村長外6名出張す。
"	39	6		1964	土地問題についてキャラウェイ高等弁務官の裁決陳情に村長外2名派遣
"	"	7	17	"	地元村民に土地所有権認定の発表
"	"	"	30	"	民政布告第22号公布され村民の請求した通り土地所有権認定される。
"	"	9	1	"	土地所有権確立記念祝賀行事挙行、1日目旗行列ならびにちょうちん行列、祝賀式、演芸会、打上花火、2日目映写会、打上花火
"	"	11	9	"	米国民政府調査団来島。医療、文化、港湾、通信等情況調査
"	40	3	"	1965	民間航空路開通（エアアメリカ社10人乗り） コブ副民政官、松岡行政主席一行来島、空路開通記念式典を挙行
"	"	7	15	"	ワトソン高等弁務官一行来島視察。 土地所有権譲渡証明書交付される。（昨年7月30日所有権認定の）
"	"	11	14	"	立法院議員選挙行なわれる。
"	41	1	11	1966	全島土地測量開始（合資会社総合土木コンサルタントが請負）
"	"	"	27	"	ネズミの天敵としたイタチを導入飼育（以後数回放飼）
"	"	2	28	"	村議会開催「字」の設置の件議決 従来の「区」の境界を一部変更して6字とする。
"	"	3	30	"	ネーピア副民政官一行来島 公民館建築資金として8,000ドルの高等弁務官資金交付される。
"	"	6	14	"	村長選挙、喜納勉氏無投票当選
"	"	"	19	"	村制20周年記念祝典挙行、予定した運動会は雨天のため取止め。
"	"	7	21	"	村議会議員選挙無投票12名当選
"	"	11	"	"	全島土地測量完了
"	42	1	31	1967	製糖期季節労働者として台湾より工員入島す（第1回）
"	"	2	27	"	アンガー高等弁務官一行来島視察
"	"	"	28	"	土壌調査団（本土政府4名、琉球政府3名）来島 翌日より土壌調査始まる。
"	"	5	11	"	亀池港工事起工式を挙行
"	"	7	3	"	民間航空、南西航空社初就航式 （従来のエアアメリカ社は事業閉さ）
"	"	11	13	"	字在所内の長屋火災全焼13世帯49人罹災
"	"	12	6	"	カーベントー民政官一行来島 公民館落成式を挙行
"	43	1	12	1968	全島電化事業の起工式挙行（第一期工事）
"	"	"	20	"	屠畜場に獣魂碑建立
"	"	4	27	"	飛行場ターミナルビル工事竣工検査



年		次			こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	43	6	29	1968	全島電化一期工事落成式を挙 行字在所全域と字池之沢の一部に点灯開始
"	"	7	1	"	小学校 60 周年、中学校 20 周年記念式典行なわれる。
"	"	8	12	"	民政府係官一行来島。道路工事及び学校天水タンク工事資金として高等弁務官資金交付される。
"	"	11	10	"	行政主席、立法院議員選挙行なわれる。
"	44	1	14	1969	土地調査の結果（地籍簿及び地籍図）送付される。
"	"	2	1	"	住民基本台帳の住所に「地番」を付す。
"	"	"	16	"	亀池港一期工事、飛行場拡張工事落成式挙 行
"	"	"	18	"	種牡牛到着（政府より借受）
"	"	6	13	"	社有地財産の財産管理解除
"	"	7	2	"	土地所有権登記始まる。
"	"	"	16	"	南大東气象台新庁舎落成式挙 行される。
"	"	"	23	"	南部地区市町村会臨時総会を当村役所にて行なう。
"	"	"	31	"	ランパート高等弁務官一行来島視察
"	"	9	24	"	亀池港第 2 期工事起工式挙 行
"	"	10	24	"	寄生虫 0 作戦始まる。
"	45	1	1	1970	全島電化第 2 期工事完成し全島に点灯する。
"	"	"	14	"	全島電化工事落成祝賀式典挙 行
"	"	6	9	"	村長選挙、喜納勉氏無投票当選
"	"	"	30	"	飛行場改修工事着工
"	"	7	26	"	村議会議員選挙（15 名立候補 12 名当選）
"	"	9	9	"	ランパート高等弁務官一行来島視察
"	"	11	7	"	開拓 70 周年記念行事挙 行式典、記念誌の発行、陸上競技大会
"	"	"	15	"	衆参両議院選挙（戦後初の国政参加）
"	46	1	1	1971	村営発電事業 24 時間送電開始
"	"	1	31	"	ケーンハーバスターによる、さとうきび収穫作業実演
"	"	2	4	"	小中学校体育館落成式挙 行
"	"	"	12	"	復帰準備委員会日本政府代表参事官岡淵直三氏外 1 名来島
"	"	3	28	"	区教育委員選挙（4 名立候補 3 名当選）

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	46	6	11	1971	集団検診一行来島（那覇保健所より）
"	"	"	27	"	参議院議院選挙
"	"	7	14	"	郵便局新庁舎落成式
"	"	8	17	"	鹿児島大学医学部診療班来島（18、19 両日診療）
"	"	9	8	"	琉球大学講師武永建一郎氏洞くつ調査中死亡
"	"	"	13	"	国務大臣山中貞則閣下一行来島 （初の大員来島であり村を挙げて歓迎）
"	"	"	"	"	本土派遣歯科診療団一行、診療開始
"	"	10	9	"	通過US\$保有高確認
"	"	12	15	"	気象台空港出張所開所式
"	47	2	"	1972	テレビジョン放送問題調査のためNHKより1名、OHKより2名来島
"	"	3	"	"	村営発電事業を琉球電力公社に移管、事業資産の譲渡式を挙る
"	"	"	17	"	日糖興業株式会社から琉球政府に贈与された土地（社有地）を琉球政府から南大東村に条件を付して譲渡される。（昭和39年7月30日土地所有権認定された個人所有地ならびに琉球政府有地及び国有地を除く土地全体が村有地となる。）
"	"	3	18	"	ランパート高等弁務官一行来島
"	"	5	7	"	通貨交換のため自衛隊機にて円通貨到着
"	"	"	14	"	無線電話24時間運用開始
"	"	5	15	"	沖縄の日本復帰実現、通貨交換開始
"	"	"	20	"	通貨交換事務終了
"	"	"	23	"	US\$貨自衛隊機にて輸送
"	"	6	25	"	県知事県議会議院選挙
"	"	7	5	"	基幹農道幕上一周線18kmの調査開始 （昭和47年度より工事着工予定）
"	"	"	26	"	相次ぐ、台風接近により船便欠航、食糧米欠乏、自衛隊機により、米5屯空輸し急場をしのがく。
"	"	9	23	"	従来10月23日執行の大東神社祭を9月23日に今年より変更して執行す。
"	"	"	25	"	農業委員選挙届出縮切、（10名）無投票当選確定。村長選任の議会推せん委員4名、農協理事より1名、計15名の委員決まる。
"	"	10	3	"	大東島天然記念物（植物、動物、地質鉱物）調査団来島。
"	"	"	10	"	在所1・2号村道コンクリート舗装工事完了
"	"	"	17	"	衆議院議院西銘順治氏来島
"	"	"	"	"	旧陸軍忠霊塔の修復工事村費にて起工す。

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	47	11	8	1972	那覇無線送受信所、南大東分室の庁舎及び職員宿舎の落成祝賀会举行される。
"	"	"	"	"	運輸省より空港施設調査のため 14 名空路来島
"	"	"	13	"	従来米軍機で多数の急患を空輸し、人命救助されたが、初めて自衛隊機の救難機により急患を空輸し救助される。
"	"	12	6	"	文明式小型刈取機収穫作業実演
"	"	"	"	"	村役場増築工事、略、完了したので事務所配置換
"	"	"	10	"	衆議院議院選挙、最高裁判所裁判官国民審査
"	48	2	13	1973	県議会議員（経済労働委員会）団 11 名来島
"	"	"	20	"	中央児童相談所より所長、医師、外 3 名来島
"	"	3	6	"	総合医療巡回診療団 38 名来島
"	"	"	"	"	基幹農道（幕上 1 周 18km）1 工区 5.3km 工事着工
"	"	"	16	"	県教育委員会、委員長外 5 名来島
"	"	6	30	"	労働者不足のため、159 日間の異例な製糖を続けたが、止むなく約 4,000 トン余の未収穫キビを残し、47～48 年期収穫を打切る。
"	"	7	6	"	NHKよりテレビジョン放送施設建設調査団来島
"	"	"	7	"	キビ作振興なびにキビ代値上要求農民大会開催
"	"	"	11	"	沖縄県貸付の港用トラッククレーン到着
"	"	"	13	"	県派遣、水銀汚染問題調査団 8 名と報道関係者数名来島。（住民の頭髪から高濃度の水銀が検出されたとの新聞報道で、これまで汚れない島、新鮮良質な「魚」を誇って来た当村近海も水銀汚染の疑いが持たれ専門漁業者の打撃は大きく、住民全体がショックを受け不安に包まれた。）
"	"	8	1	"	水銀汚染問題調査結果中間発表ある。 「南大東島の魚類（テレビアを除く）については、人工的な水銀汚染は何ら認められない。従って公衆衛生上重大な事象となるようなことは認められない。」 （7 月初旬以来の不安、動ようなくなる。）（採取した頭髪などについては未発表）
"	"	"	28	"	身体障害者巡回診断及び相談のため 6 名来島。
"	"	10	26	"	さとうキビ代値上要求陳情団、農民代表 39 名、製糖会社代表 6 名計 45 名出発
"	"	11	24	"	沖縄県移動県政相談開催（知事公室長外 19 名来島）
"	"	"	29	"	地図 5 千分の 1 作成のため航空さつ影実施
"	49	1	9	1974	韓国より労働者来島（第 1 回）
"	"	1	19	"	国土地理院より水準測量開始
"	"	6	3	"	村長選挙、喜納勉氏無投票当選
"	"	"	15	"	村有農地、農地法による国の買上価格について調査

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	49	6	30	1974	バッタの天敵バッタタマゴヤドリコバチ導入放飼
"	"	7	1	"	村全域鳥獣保護区に決定
"	"	"	7	"	衆議院議員選挙
"	"	"	22	"	村議会議員選挙、12名無投票当選
"	"	8	1	"	村有農地、農地法により国へ売却
"	"	"	14	"	就航航空機YS機11型からDHC6型機に変わる。
"	"	9	7	"	総合事務局長亀谷礼次氏外3名来島、視察
"	"	"	8	"	琉球大学講師武永建一郎氏の顕彰碑除幕式挙行
"	"	"	14	"	巡回歯科診療開始
"	"	10	28	"	さとうきび代値上陳情団上京
"	"	11	18	"	集団検診開始
"	"	"	20	"	韓国医師、河龍根氏着任
"	50	1	14	"	フィラリア検診開始
"	"	"	20	"	韓国労働者来島（農家276名、会社75名）
"	"	3	30	"	西港物揚場拡張、亀池港防波堤工事竣工
"	"	"	31	"	待望久しかったテレビジョン放送開局（午後7時30分）NHKテレビジョン南大東放送試験局開局祝賀式挙行。（コールサインJO7D-TV）
"	"	5	11	"	県議会企画総務委員会一行来島視察
"	"	"	28	"	県知事屋良朝苗氏外来島視察
"	"	6	12	"	県議会文教厚生委員会一行来島視察
"	"	9	9	"	" 経済労働渉外委員会 "
"	"	"	18	"	農協事務所及びスーパーマーケット新築落成式挙行
"	"	10	27	"	定期船（協栄丸）初就航式及び祝賀会挙行
"	51	1	18	"	水資源調査のボーリング等開始
"	"	5	4	1976	衆議院議員安里積千代氏来島視察
"	"	"	15	"	衆議院議員喜屋武真栄氏 "
"	"	6	13	"	県知事県議員選挙
"	"	"	26	"	総合事務局長小玉正任氏来島視察
"	"	8	17	"	衆議院議員上原康助氏 "

年		次			こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	51	9	4	1976	歯科巡回診療開始
"	"	"	7	"	南部市町村会開催される。
"	"	10	1	"	簡易水道事業給水開始
"	"	"	18	"	沖縄開発政務次官（衆議院議員）国場幸昌氏来島視察
"	"	12	5	"	衆議院議員選挙
"	"	"	26	"	日本放送協会副会長藤島克己氏来島視察
"	"	"	27	"	村章制定（中学生松田江利子さんの図案当選）
"	52	3	29	1977	漁業用トラッククレーン到着
"	"	"	"	"	総合事務局長小玉正任氏来島視察
"	"	4	2	"	南部地区農協長会開催される。
"	"	5	21	"	在所内にてウリミバエ発見される。
"	"	"	16	"	婦人指導者研修会（2泊3日）開催される。
"	"	"	27	"	参議院議員喜屋武真栄氏来島視察
"	"	"	31	"	共同集出荷貯蔵及び製氷冷凍冷蔵施設工事竣工
"	"	6	10	"	参議院議員選挙
"	"	"	15	"	発電所増設工事落成式（沖縄電力K.K）
"	"	"	23	"	戦没者33回忌慰霊祭挙行
"	"	"	30	"	西港岸壁増築及びデリック基柱移設工事竣工
"	"	7	30	"	土地所有権認定記念碑建立
"	"	9	21	"	参議院議員夏目忠夫氏来島視察
"	"	10	3	"	3日～8日の間、大型特殊免許、自動二輪免許、原付免許取得試験実施される。
"	"	"	18	"	南大東無線中継所建設工事起工式（電々工社）
"	"	11	17	"	交通安全協会発足
"	53	3	1	1978	身体障害者巡回診断及び相談実施
"	"	"	24	"	簡易水道施設増設工事竣工
"	"	"	31	"	西港荷揚場工事竣工
"	"	5	21	"	建設事業機械取扱免許取得試験実施される。
"	"	"	22	"	巡回診療開始

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	53	5	25	1978	小笠原村村政審議会一行来島視察
"	"	6	26	"	村長選挙、金川範光氏無投票当選告示
"	"	"	30	"	簡易水道施設落成式
"	"	7	1	"	小学校創立 70 周年、中学校創立 30 周年記念式典挙行
"	"	"	18	"	衆議院議員瀬長亀次郎氏来島視察
"	"	"	23	"	村議会議員選挙 17 名立候補 12 名当選
"	"	"	30	"	交通方法変更（車は左、人は右）
"	"	9	23	"	アーク溶接技能者資格取得講習会実施
"	"	"	16	"	無料法律相談所開設される。（沖縄辯護士会）
"	"	"	18	"	農業委員選挙立候補届出締切り、（定員 10 名の立候補で無投票）
"	"	10	22	"	南大東村離島振興総合センター起工式
"	"	12	10	"	沖縄県知事選挙
"	"	"	28	"	南大東村交通安全推進協議会発足
"	54	2	24	1979	衆議院議員、久保三郎氏来島視察
"	"	"	27	"	交通信号機使用開始
"	"	3	14	"	南大東無線中継所落成（ダイヤル式電話開通）
"	"	4	4	"	衆議院議員、玉城栄一氏来島視察
"	"	"	5	"	南部地区市町村議会議長会開催される。
"	"	"	10	"	村立幼稚園の開園式挙行（村立幼稚園の始め）
"	"	5	8	"	沖縄県議会議長大田昌知氏来島視察
"	"	6	27	"	衆議院議員上原康助氏来島視察
"	"	7	2	"	巡回歯科診療実施
"	"	"	"	"	県議会文教厚生委員会一行来島視察
"	"	9	6	"	南大東空港、航空保安、施設（NDB）新築移転
"	"	"	25	"	フィラリヤ検診実施
"	"	10	1	"	港湾荷役業務、製糖会社から村へ移管村営となる。
"	"	"	7	"	衆議院議員占拠
"	"	"	30	"	集団検診実施

年号	年 次			西暦	こ と が ら
	年	月	日		
昭和	54	11	12	1979	南大東診療所長、比嘉要徳氏赴任
"	"	"	30	"	在沖縄米国総領事ウルリッツ、ストラウス氏来島視察
"	"	12	11	"	巡回診療実施
"	"	"	13	"	南大東国民健康づくり推進協議会発足
"	"	"	28	"	交通安全スクールゾーン設定
"	55	3	23	1980	当村出身、オペラ演出家栗国安彦氏、昭和54年芸術選奨音楽部門文部大臣新人賞受賞を祝し、オペラ公演会開催
"	"	"	31	"	日の丸山展望台竣工
"	"	4	20	"	南大東空港対空通信施設運用開始される。
"	"	"	25	"	南大東電業所発電機増設工事落成式挙行される。
"	"	5	1	"	南大東空港ターミナル落成式
"	"	"	20	"	巡回診療実施
"	"	6	8	"	県議会議員選挙
"	"	"	22	"	衆参、両議員議員選挙
"	"	"	29	"	火薬類取扱者免許実施される。
"	"	7	16	"	大型特殊等の運転免許試験実施される。
"	"	"	23	"	国民運動場建設工事起工式
"	"	"	26	"	離島振興総合センター落成式 (総合事務局長柳川成顕氏、沖縄県知事代理平良正夫氏、沖縄県議会議長大田昌知氏外多数の来賓出席)
"	"	8	7	"	衆議院議員上原康助氏来島視察
"	"	"	10	"	フォークリフト運転免許試験実施される。
"	"	"	18	"	視察広聴「知事といっしょに」開催される。 (沖縄県知事西銘順治氏外部課長11名、報道関係者9名来島)
"	"	9	3	"	幼稚園々舎落成式
"	"	11	1	"	南大東島開拓80周年記念式典及び行事を挙げる。 記念事業…国民運動場の建設、村歌村音頭の制定、記念誌の発刊 記念行事…式典、国民運動場開き村民運動会、祝賀会、花火打上げ (沖縄県出納長(知事代理)古謝得善氏、沖縄県議会議長大田昌知氏外多数の来賓、県外から、本土在住大東会会長菊地富士雄氏外3名、玉置半右衛門翁の孫娘2名出席。)
"	"	12	7	"	南大東村婦人会創立30周年記念式典及び行事挙行される。
昭和	56	1	24	1981	旧東地区土地改良総合整備事業起工式
"	"	2	1	"	役場庁舎増築工事竣工、事務所の配置換

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	56	2	12	1981	基幹農道工事竣工（幕上一周道路 17,562 m、昭和 48 年 3 月着工）
"	"	"	18	"	南大東村営火葬場建設工事竣工
"	"	3	1	"	亀池港建設工事着工
"	"	"	10	"	資料館工事竣工（既設、公民館類似施設の中央公民館を改装）
"	"	"	19	"	沖縄振興開発金融公庫理事長田辺博通氏来島視察
"	"	"	25	"	身体障害者巡回診断及び相談実施される。
"	"	4	30	"	小学校校舎（二階建新校舎）落成
"	"	5	18	"	医科巡回診療実施
"	"	"	19	"	県議会企画総務委員会一行来島視察
"	"	7	3	"	歯科巡回診療実施
"	"	9	7	"	農業委員選挙（無投票当選 10 人）
"	"	10	1	"	台風 22 号により北港岸壁破壊される。
"	"	11	16	"	集団検診実施
"	57	1	15	1982	郵政大臣箕輪登氏一行来島視察 （政府、電々、放送、新聞関係者 21 名）
"	"	"	23	"	八丈島と南大東島の姉妹島縁組盟約
"	"	3	19	"	こどもの交通安全広場落成
"	"	4	1	"	水産業構造改善事業により漁船用トラッククレーン導入
"	"	"	6	"	南大東村診療所長姜学淳医師赴任
"	"	"	24	"	八丈町長奥山日出男氏外 8 人来島視察（姉妹島交流）
"	"	5	10	"	医師巡回診療実施
"	"	6	6	"	村長選挙、金川範光氏当選
"	"	7	11	"	村議員選挙 14 名立候補 12 名当選
"	"	"	31	"	村営住宅（在所第 1 団地）新築工事落成
"	"	8	10	"	道路標識設置される。
"	"	"	11	"	大型特殊等の運転免許試験実施される。
"	"	"	16	"	村の「指定金融機関」に南大東農協を指定
"	"	9	11	"	中学校新校舎と学校給食施設の落成式及び祝賀会举行
"	"	11	14	"	県知事、参議院議員選挙



年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	58	2	18	1983	県議会経済労働委員会一行来島視察
"	"	3	1	"	簡易水道取水施設（第2水源池）増設工事落成
"	"	"	"	"	国有農地（元飛行場用地）145,796平方メートル耕作農家へ払下られる。
"	"	3	9	"	蚕糸砂糖類価格安定事業団理事長岡村誠氏来島視察
"	"	"	16	"	沖縄開発庁、事務次官小玉正任氏、総合事務局長小林悦夫氏来島視察
"	"	"	30	"	南大東村育英会発足（会長、金川範光）
"	"	4	11	"	南大東村防災行政無線開局式挙行政
"	"	"	28	"	1月19日開始の今期製糖（原料高59,288トン）は製糖期間99日の内、降雨日数66日という異常長雨のため原料収穫が困難で、原料切れ日数29日間という異例な操業を余儀なくされ、漸く4月28日に終了。
"	"	5	20	"	南大東村ゴミ焼却施設落成式挙行政
"	"	"	29	"	衆議院議員、玉城栄一氏来島視察
"	"	6	26	"	衆議院議員選挙
"	"	"	30	"	レクリエーション施設、塩屋海岸あそび場完成
"	"	9	17	"	衆議院議員国場幸昌氏来島視察
"	"	11	15	"	"小渡三郎氏来島視察
"	"	"	"	"	村営住宅（在所第2団地）新築落成
"	"	12	18	"	衆議院議員総選挙
"	59	1	15	1984	製糖開始、今期よりさとうきび工場搬入が鉄道からトラック輸送に変わる
"	"	"	21	"	沖縄県議会議長大田昌知氏来島視察
"	"	2	5	"	完成した「北港」で初めて定期船の接岸荷役実施。
"	"	"	18	"	第1回胃カメラ検診実施。
"	"	3	5	"	医科（外科・眼科）巡回診療実施。
"	"	"	6	"	土地改良財産（幕上一周線）沖縄県より無償譲受
"	"	4	10	"	西港施設ガイデリック用ウインチ取替新設
"	"	5	1	"	辺地保育所新築落成、開所式挙行政。
"	"	"	8	"	歯科巡回診療実施（5月8日～6月1日）
"	"	"	12	"	衛生放送によるNHK総合テレビジョン放送同時受信の実現、開局記念式及び祝賀会挙行政
"	"	"	13	"	NHK沖縄放送局、南大東村共催によりテレビジョン放送記念芸能大会開催
"	"	"	19	"	字北運動広場落成

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	59	5	19	1984	衆議院議員上原康助氏来島視察
"	"	"	"	"	簡易水道排水高架タンク落成
"	"	"	20	"	字旧東集会場落成
"	"	6	10	"	県議会議員選挙
"	"	7	3	"	南大東村基礎学力向上推進協議会発足
"	"	"	"	"	南大東村心豊かなふるさとづくり推進協議会発足
"	"	"	21	"	衆議院議員仲村正治氏来島視察
"	"	8	4	"	健康づくり推進大会開催
"	"	"	24	"	沖縄開発政務次官大城真順氏一行来島視察
"	"	9	9	"	農業委員選挙（11名立候補者10名当選）
"	"	10	25	"	郵政大臣奥田敬和氏一行来島視察
"	"	11	1	"	南大東島全域鳥獣保護区指定
"	"	"	12	"	気象庁長官未廣重二氏来島視察
"	"	12	11	"	大型特殊運転免許試験実施される。
"	"	"	"	"	村道北新丸山線「橋りょう」工事のため揚水したところ塩分濃度が高くなり揚水放流池の豊作池も塩分濃度が高くなり「鯉」が多数死ぬ。
"	60	1	16	1985	県地方課による村の財政診断実施。
"	"	2	1	"	小中学校体育館落成式（建替）
"	"	"	25	"	新東第1土地改良組合設立される。
"	"	3	9	"	さとうきび収穫機械化に関するシンポジウム開催
"	"	4	10	"	沖縄開発庁総務局長関通彰氏 沖縄総合事務局長小谷広三氏 来島視察
"	"	8	27	"	相次ぐ台風接近で船便欠航、食糧米欠乏、自衛隊により食糧米2.5トン空輸
"	"	10	23	"	郵政大臣佐藤恵氏一行来島視察
"	"	11	23	"	県民コンサート開催される。（ランタナ合奏団）
"	61	1	3	1986	南大東村闘牛場落成、開場
"	"	"	21	"	亀池海岸沖合に浮魚礁設置
"	"	2	10	"	沖縄開発政務次官板垣正氏一行来島視察
"	"	4	14	"	鯖江36連隊史跡保存会一行来島
"	"	"	18	"	中学校校舎（特別教室）新築落成

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	61	4	20	1986	衆議院議員仲村正治氏、来島視察
"	"	5	12	"	南大東村歯科診療所新築落成開所式挙行
"	"	"	21	"	全国漁港協会長矢野照重氏来島視察
"	"	6	8	"	村長選挙金川範光氏無投票当選
"	"	"	12	"	村政施行 40 周年記念行事 (鉄道跡地に記念植樹、八丈町との姉妹島交流の集い。村民憲章の制定、村花ハイビスカス、村木ビロウ樹に決定、緑化功労者 7 名表彰)
"	"	7	6	"	衆議院議員総選挙、参議院議員通常選挙
"	"	7	13	"	村議会議員選挙 14 名立候補 12 名当選
"	"	8	30	"	相次ぐ台風接近で船便欠航、食糧米欠乏、自衛隊機による 3.2 トン輸送
"	"	10	6	"	琉球新報社による地域作り懇談会開催される。
"	"	"	15	"	在所地区かんがい排水事業起工式
"	"	"	31	"	南北大東定期航路免許「大東海運株式会社」に交付される。
"	"	11	14	"	大東海運株式会社による「大東丸」初航海
"	"	"	16	"	沖縄県知事選挙
"	"	"	30	"	10 月 30 日から 11 月 30 日までの間、福岡在大島眼科病院院長松井孝夫氏による眼科無料診療が実施され、31 名が手術、治療を受けた。
"	"	12	25	"	NHK 衛生放送テレビジョン 2 波放送開始
"	62	5	4	1987	診療所長、越智晶俊氏赴任
"	"	"	19	"	地方自治情報センター理事長(元自治省事務次官)石原信雄氏、 沖縄開発金融公庫理事長(元沖縄開発事務次官)藤仲貞一氏、 沖縄開発事務次官小林悦夫氏一行来島視察
"	"	7	7	"	NHK 衛星放送、衛生第一テレビジョン 24 時間放送開始
"	"	8	26	"	南大東漁港建設について政府へ陳情(村長外 5 名)
"	"	9	21	"	沖縄開発政務次官柳川覺治氏一行来島視察
"	"	10	"	"	海邦国民体育大会炬火リレー実施
"	"	11	5	"	大型特殊運転免許出張試験実施される。
"	"	"	27	"	10 月 30 日～11 月 27 日の間、福岡県在大島眼科病院院長松井孝夫氏による無料眼科診療実施される。診療 681 名、手術 40 名
"	63	1	11	1988	ウリミバエ根絶防除の不妊化虫放飼開始
"	"	"	13	"	南大東村歴史民族資料館開館
"	"	"	28	"	県議会文教厚生委員会一行来島視察
"	"	2	4	"	衆議院議員玉城栄一氏来島視察

年		次			こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
昭和	63	5	15	1988	衆議院議員矢追秀彦氏来島視察
"	"	"	18	"	南大東村保健指導所改築落成式挙行される。
"	"	6	15	"	県議会議員選挙
"	"	"	18	"	八丈町議会議長外 10 名来島 (姉妹島交流)
"	"	"	"	"	小学校特別校舎改築落成式挙行
"	"	7	15	"	県知事西銘順治氏外 21 名、報道関係者 8 名、知事視察公聴で来島
"	"	11	19	"	小学校創立 80 周年、中学校創立 40 周年記念式典・記念行事挙行
"	"	"	22	"	南大東漁港建設検討委員会による現地調査が行われる。
平成	元	1	31	1989	全国町村会より「優良町村」の表彰を受ける。
"	"	2	10	"	南大東診療所改築落成式挙行される。
"	"	3	12	"	衆議院議員上原康助氏来島視察
"	"	5	2	"	新南大東空港建設促進住民大会開催
"	"	"	27 28	"	移動博物館開催される。 (沖縄県立博物館と南大東村教育委員会の共催)
"	"	6	24	"	衆議院宮里松正氏来島視察
"	"	7	23	"	参議院議員選挙
"	"	8	12	"	南大東村農業機械銀行設立発足
"	"	9	2	"	衆議院議員玉城栄一氏来島視察
"	"	"	28	"	南大東漁港建設説明会開催 (沖縄県漁港課)
"	"	11	30	"	南大東漁港建設工事・安全祈願祭 (笹本組)・起工式典 (沖縄県)・祝賀会 (村) の催で挙行される。 (水産庁漁港部長外国、県漁港団体から多数の来賓出席)
"	2	1	23	1990	南大東村誌 (改訂版) 発刊
"	"	2	18	"	衆議院議員選挙
"	"	4	1	"	診療所長、祝嶺千明氏赴任
"	"	"	2	"	定期船大東丸 (元協栄丸) 泊港向け帰港で定期航路から引退。
"	"	"	7	"	電話通信が衛星通信方式に替わる。
"	"	5	13	"	定期船「だいとう」が初就航祝賀会挙行
"	"	"	19	"	開拓 90 周年記念式典及び記念行事挙行。 (八丈町、奥山日出男氏外町議会議員・八丈町在大東会・東京在大東会・沖縄在南大東会から来賓 15 名来島)
"	"	"	24	"	簡易水道全島給水施設の「海水淡水化施設」落成式及び祝賀会挙行。
"	"	6	2	"	衆議院議員、仲村正治氏来島視察

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
平成	2	6	5	1990	村長選挙告示、金川範光氏無投票当選
"	"	"	28	"	沖縄開発事務次官、手塚康夫氏・沖縄総合事務局長、造酒寛十郎氏一行来賓視察。
"	"	7	7	"	気象庁長官、立平良三氏来島視察。
"	"	"	15	"	村議会議員選挙 12 名立候補 10 名当選
"	"	10	17	"	農村総合整備モデル事業着工式及び祝賀会举行
"	"	"	19	"	第 1 回産業祭举行される。(従来の村によるさとうきび関係表彰、普及事業連絡協議会による暮らしの展示会、農協による農協祭り、農機具業者による展示会等を総合)
"	"	11	1	1990	ウリミバエ根絶される。
"	"	"	29	"	季節はずれの台風 28 号来襲、農作物の被害甚大
"	"	12	17	"	暴力団追放南大東村民総決起大会開催
"	3	6	28	1991	沖縄開発事務次官、藤田康夫氏・沖縄総合事務局長、永山喜緑氏一行来島視察
"	"	7	2	"	大型特殊運転免許出張試験実施される。
"	"	"	17	"	衆議院議員、上原康助氏来島視察
"	"	8	31	"	5 月上旬に 27.5 ミリ・中旬に 53.5 ミリの降雨以降、下旬 0・6 月上旬 0・中旬 9 ミリ・下旬 1 ミリ・7 月上旬 2.5 ミリ・中旬 20 ミリ・下旬 26 ミリ・8 月上旬に 12 ミリと記録的な小雨が続き、農作物の被害甚大。 8 月中旬に 146 ミリ・下旬に 23.5 ミリの降雨で漸く長期干魃から抜ける。
"	"	10	22	"	新南大東空港建設に関する公聴会開催される。
"	"	11	18	"	旧日本海軍が米軍による武装解除の際に西港海底に投棄した砲弾類の回収及び爆破処分を海上自衛隊が実施する。
"	4	2	9	1992	参議院議員大城真順氏来島視察
"	"	3	4	"	蚕糸砂糖類価格安定事業団理事長小島和義氏来島視察
"	"	6	7	"	県議会議員選挙
"	"	"	19	"	南大東発電所増設工事落成式举行される。
"	"	"	25	"	南大東小中学校プール落成式举行
"	"	7	26	"	参議院議員選挙
"	"	8	19	"	沖縄県出納長宮平洋氏来島視察
"	"	10	3	"	国務大臣伊江朝雄氏（沖縄開発庁長官）1 行（12 名）来島視察
"	"	11	16	"	航空路が南西航空⑭から琉球エアークommuter⑭に変わる。
"	"	12	14	"	西港海底に投棄した旧日本軍の砲弾類の回収及び爆破処分を海上自衛隊が実施する。
"	"	12	15	"	衆議院議員上原康助氏来島視察

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
平成	5	3	4	1993	農協中央会によるさとうきび作農作業受委託等推進現地検討会開催される。(85名来島)
"	"	4	9	"	新南大東空港建設促進住民大会開催する。
"	"	"	12	"	社会福祉法人南大東村社会福祉協議会設立発会式举行
"	"	5	25	"	八丈町長奥山日出男氏外 13 名来島視察
"	"	"	30	"	南大東村漁業組合荷捌施設落成式举行される。
"	"	"	31	"	沖縄県副知事尚弘子氏来島視察
"	"	7	8	"	宮城仁四郎翁の顕影銅像建立除幕式举行
"	"	"	18	"	衆議院議員選挙
"	"	9	9	"	会計検査院長中島隆氏来島視察
"	"	"	12	"	農業委員選挙 12 名立候補 10 名当選
"	"	"	15	"	大神宮山在、金刀比羅宮社の建替造営成り遷宮祭举行
"	"	10	20	"	大島眼科、松井孝夫氏により無料眼科診療が実施される。
"	"	11	24	"	大型特殊運転免許試験が実施される。
"	6	1	8	1994	観光施設「星野洞」落成祝賀会を举行。
"	"	4	22	"	簡易水道施設の増設により全島給水落成祝賀会を举行。
"	"	5	2	"	土地所有権確立 30 周年記念式典並びに国営土地改良事業等の積極推進大会を举行。(元琉球政府法務局長、久貝良順氏外数名を招待)
"	"	"	12	"	農村公園「ひかり公園」落成祝賀会を举行。
"	"	"	31	"	村長選挙告示、金川範光氏無投票当選。
"	"	6	29	"	沖縄開発庁振興局長、瀧川哲氏外 3 名が来島視察。
"	"	7	10	"	村議会議員選挙に 11 名立候補、10 名が当選。
"	"	8	11	"	南大東村商工会創立総会が開催される。
"	"	11	22	"	新南大東空港建設起工安全祈願祭及び祝賀会が举行される。
"	"	"	24	"	南大東村消防団、優良消防団の表彰を受ける。
"	7	2	9	1995	沖縄県議会(観光振興・環境保全対策等特別委員会)議員 8 名、関係者 5 名が来島視察。
"	"	6	6	"	沖縄県副知事(東門美津子)と語る「ふれあい懇談会」が開催される。
"	"	"	9	"	「ふるさと文化センター」並びに「フロンティアロード」の落成祝賀会を举行。
"	"	"	23	"	南大東村戦没者追悼式举行。 (鯖江歩兵 36 連隊史跡保存会より 15 名が来島)

年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
平成	7	7	11	1995	八丈町との姉妹島交流（八丈町長奥山日出男氏外 12 名が来島）
"	"	"	23	"	参議院議員選挙。
"	"	8	5	"	参議院議員、照屋寛徳氏が来島視察。
"	"	9	13	"	南大東島地方気象台新庁舎落成式が挙行される。
"	"	"	20	"	気象庁長官が来島視察。
"	"	11	21	"	沖縄県議会（土木委員会）議員及び関係者が来島視察。
"	"	12	6	"	「ふるさと文化センター」開館式祝賀会を挙行。
"	8	7	19	1996	村制 50 周年に当り、「人材をもって資源となす」を村是と定め、「教育立村」を宣言、その式典と祝賀会を挙行。
"	"	"	17	"	書家、城間雨邨氏の書道展開催。国際書法文化財認定等の多くの貴重な作品の寄贈を受ける。
"	"	8	27	"	農業委員選挙（無投票）
"	"	9	8	"	米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の見直しの是非を問う県民投票
"	9	4	7	1997	村立児童館開館
"	"	5	1	"	沖縄県議会土木委員会一行来島視察
"	"	5	28	"	南大東村高齢者会活動福祉センター・南大東村保健センターの落成式
"	"	6	18	"	南大東村スポーツセンターの落成式
"	"	7	10	"	南大東電業所発電機増設工事の落成式が挙行される。
"	"	"	22	"	新南大東空港の落成式（県主催）ならびに落成祝賀会（村主催）を盛大に挙行する。
"	"	9	4	"	沖縄芸大による「石彫」開始。27 日まで
"	"	"	6	"	生涯学習対策本部を設置し「生涯学習」の推進に取組み開始
"	"	"	23	"	八丈町長笹本直衛氏外来島（姉妹島交流）
"	"	10	22	"	沖縄県離島青年会議が開催される。
"	10	2	19	1998	南部市町村会開催される。
"	"	3	21	"	生涯学習フェスティバル開催
"	"	4	16	"	地上系テレビジョン（5 波）放送開局記念式典（県主催）ならびに祝賀会（村主催）を挙行する。
"	"	5	12	"	沖縄総合事務局長襲田正徳氏来島視察
"	"	"	28	"	沖縄開発庁長官鈴木宗男氏 12 名来島視察
"	"	6	21	"	村長選挙金川範光氏当選
"	"	"	"	"	村議会議員選挙に 11 名立候補、10 名が当選

年号	年		次		こ と が ら
	年	月	日	西暦	
平成	10	11	15	1999	沖縄県知事選挙
"	11	1	9	"	沖縄開発庁長官井上吉夫氏他 13 名来島視察
"	"	"	11	"	I S D N 開通式挙行される。
"	"	"	17	"	農林省食品流通局長福島啓一郎氏来島視察
"	"	4	8	"	月見橋開通式挙行（字旧東の伊波清善氏三代夫婦先頭に渡り初め）
"	"	"	12	"	沖縄開発政務次官下地幹雄氏来島視察
"	"	5	15	"	開拓 100 周年記念プレイベント・全国交流フェスティバル、東京京王百貨店にて開催（19 日まで）
"	"	"	"	"	京王百貨店にて開催（19 日まで）
"	"	"	29	"	屋内ゲートボール場（すぱーく南大東）落成式挙行
"	"	6	5	"	開拓 100 周年記念プレイベント・おじゃりやれフィッシングトーナメント I N 南大東島開催
"	"	9	7	"	携帯・自動車電話開通式挙行される。（N T T ・ドコモ沖縄支店）
"	"	"	12	"	農業委員選挙、無投票当選 10 名
"	"	10	17	"	開拓 100 周年記念プレイベント芸能フェスティバル開催（メインゲスト：石嶺聡子、場所：ふれあい広場）開拓 100 周年記念テーマソング（歌詞は公募）、「100 年の想い」（吉里英利子作詞、石嶺聡子補作詞、作曲）を発表。
"	"	"	22	"	地域安全推進協議会発足
"	"	12	31	"	西港事務所東側の「金刀比羅宮社」建て替え造営される。
"	12	1	23	2000	開拓 100 周年記念式典・祝賀会挙行 ○開拓百周年記念碑等建立除幕（日本室くじ協会の助成で建立） ○秋篠宮同妃両殿下・沖縄開発庁長官代理白保合一氏・沖縄県知事稲嶺恵一氏・沖縄県議会議長友寄信助氏外多数の御来賓をお迎えし、盛大に式典並びに祝賀会開催
"	"	2	23	"	「医療は奉仕の心から始まるとする」を原点に医療に恵まれない地域に対する奉仕診療を実施している大島眼科病院松井孝夫氏スタッフ 15 人来島、多くの村民の眼科診療、手術、治療を実施する。（奉仕診療 4 回目）
"	"	4	29	"	第 51 回沖縄県植樹祭盛大に挙行される。 植樹場所・村役場新庁舎敷地周辺及び国民運動場周辺
"	"	5	18	"	幕上東地区風力発電施設落成式
"	"	6	11	"	沖縄県議会議員選挙
"	"	"	17	"	日本島嶼学会大東諸島特別研究大会開催
"	"	"	25	"	衆議院議員選挙
"	"	7	25	"	役場新庁舎建設工事安全祈願祭挙行 （株仲本工業外）
"	"	"	31	"	琉球列島高等弁務官、ポール・W・キャラウェイ中将胸像除幕式挙行



年 次					こ と が ら
年号	年	月	日	西暦	
平成	12	8	2	2000	南大東漁港開通式挙行
"	"	8	22	"	南大東村クリーンセンター竣工式挙行
"	"	11	1	"	南大東漁港暫定一部供用開始式典ならびに祝賀会開催
"	"	"	6	"	南大東島開拓 100 周年記念セレモニー メモリアルタイムカプセル除幕式挙行
"	"	"	11	"	第 52 回県民体育大会相撲競技、「村民の杜」相撲場において開催
"	13	1	12	2001	内閣府大臣政務管、西川公平氏一行来島
"	"	"	16	"	沖縄県庁ロビーにおいて「開拓 100 周年記念写真展」を開催
"	"	2	10	"	農林水産省副大臣松田利勝氏一行来島
"	"	"	17	"	ハリガネ虫交信かく乱法による防除推進大会
"	"	3	29	"	農畜産振興事業団理事長山本徹氏一行来島
"	"	4	25	"	役場新庁舎落成式・祝賀会挙行
"	"	5	14	"	新庁舎での執務開始
"	"	7	16	"	沖縄県農業土木技術連盟現地研修会開催
"	"	"	17	"	ビクターセンター落成式・祝賀会挙行
"	"	"	29	"	参議院議員選挙
"	"	9	23	"	八丈町議会議長田村六郎氏外 6 名来視察（姉妹島交流）
"	"	11	15	"	大島眼科病院松井孝夫氏スタッフ 15 人による「医療」に恵まれない村民に対する高度な眼科医療を無料で提供する第 5 回ボランティア活動が実施された。
"	"	"	24	"	沖縄県立博物館主催第 26 回「移動博物館」開催
"	14	4	1	2002	沖縄県農業協同組合南大東支店発足
"	"	"	24	"	沖縄県議会土木委員会一行来島視察
"	"	6	4	"	沖縄県広域市町村圏事務組合行政連絡協議会開催
"	"	"	23	"	村長選挙照屋林明氏当選 7 月 1 日就任
"	"	"	"	"	村議会議員選挙に 11 名立候補 8 名当選
"	"	11	20	"	鹿児島県離島振興協議会町村長一行視察のため 9 名来島
"	"	12	5	"	豪華客船「飛鳥」寄港 334 名下船歓迎セレモニー開催小中学生船内見学
"	15	4	18	2003	世界の少年少女絵画展開催
"	"	5	27	"	知事視察広聴会稲嶺沖縄県知事一行視察広聴
"	"	10	2	"	生涯学習講演会講師：持田治也（世田谷学園高等学校教諭柔道部監督）吉田秀彦（バルセロナ五輪柔道金メダリスト格闘家）
"	16	3	18	2004	全国環境保全型農業推進会議主催の第 9 回環境保全型農業推進コンクールにおいて南大東村さとうきび生産振興対策協議会が農林水産大臣を受賞（交信攪乱法による環境に優しいハリガネ虫の防除）